

事業の目的

安全安心な水産物の供給と地域ブランドの更なる強化による輸出も含めた販路拡大を図るため、高度衛生管理型の荷さばき所や周辺道路等の整備を行う。また、流通・防災拠点漁港として、大規模地震・津波発生時にも被害を最小限に抑え、漁業活動等の早期再開が可能となるよう岸壁の耐震強化整備等を行う。

地区の概要

本地区は、山口県西部に位置する特定第3種漁港で、沖合底びき網漁業等が盛んな全国有数の水産物の流通拠点である。また、水産業は地域の重要な基幹産業となっており、取扱量日本一のフグや水揚量日本一のアンコウなどのブランド化等による活性化を進めている。

事業内容

・ 主な事業量 : 【山口県施工】

荷さばき所 (高度衛生管理型) N=1式
道路 L=1,420m

道路 (改良) L=145m

駐車場 A=8,680㎡

-4.0m岸壁 (改良・耐震強化) L=300m

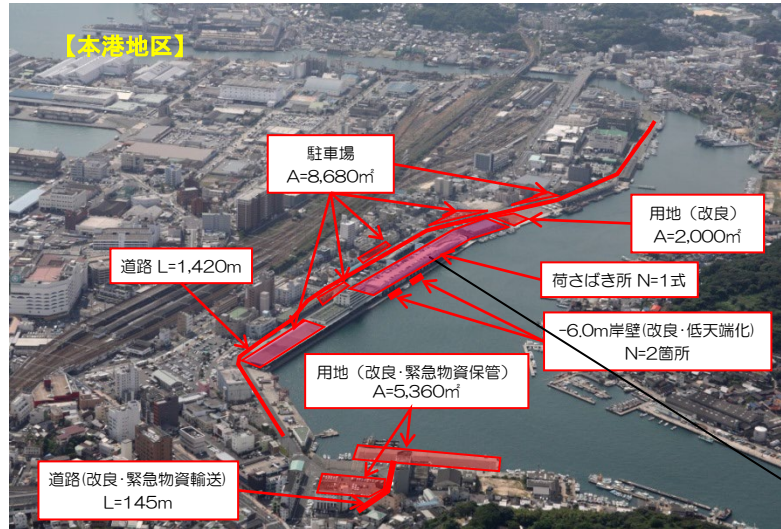
【下関市施工】

荷さばき所 (高度衛生管理型) N=1式

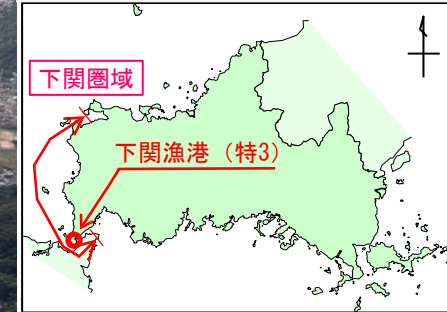
・ 事業費 : 16,400百万円

・ 事業主体 : 山口県、下関市

・ 事業期間 : 平成25年度～令和7年度



位置図



・ 市場内への車の乗り入れにより、水産物に細菌や排気ガス等異物の混入の恐れ